

2024年6月24日

株式会社ジェイアール東日本企画

「TRAIN TV®」開局1か月で山手線利用者の約5割が認知。

約3分の2が以前より車内モニターを視認

～開局1か月後の顧客調査結果を公開～

株式会社ジェイアール東日本企画(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:赤石良治、以下jeki)は、今年4月1日より首都圏JR主要10路線/ゆりかもめの車両サイネージ(以下、車内モニター)を対象とする新たな番組配信プラットフォーム「TRAIN TV®(トレインティーヴィー)」の放映を開始。開局より2か月が経過しました。

開局後の状況把握を目的に実施したアンケート調査(調査機関:ビデオリサーチ社)の結果、開局後1か月経過時点で山手線を週1日以上利用する人の49.0%がTRAIN TVの放映を既に認知し、その約3分の2にあたる64.9%は以前よりも車内モニターを見るようになったと回答、さらに「今後も新しい番組を制作・放映してほしい」などのポジティブな回答が得られました。

既に多くの方よりご期待をいただきTRAIN TVは、今後も乗客の皆様の声に耳を傾け、発見とときめき溢れる移動時間を提供すべく、魅力的な番組作りを行ってまいります。

「TRAIN TV」が
放映されている
ことの認知

山手線利用者
(週1日以上)
n=486

0% 100%

「TRAIN TV」放映認知
49.0%

非認知
51.0%

※ 4月以降に車内の変化(TRAIN TVの放映)を認知していた人

車内モニター
視聴の変化

TRAIN TV
放映認知者

以前よりも
見るようになった
30.3%

以前よりもやや
見るようになった
34.6%

変化はない
31.2%

以前よりも
やや見なくなった
3.3%

以前よりも
見なくなった
0.6%

以前よりも見るようになった計

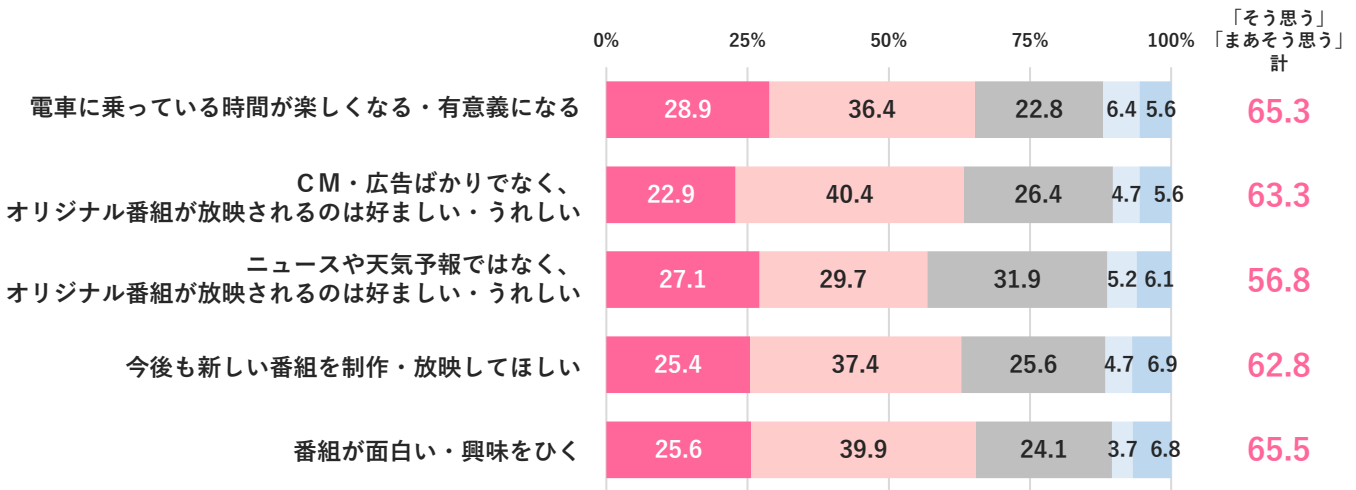
64.9%

「TRAIN TV®」は株式会社ジェイアール東日本企画の登録商標です。

※駅・駅係員へのお問い合わせはご遠慮ください。

TRAIN TVへの意見・印象 ※「TRAIN TV」認知者

■ そう思う ■ まあそう思う ■ どちらともいえない ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



※グラフ内スコアは小数点第2位以降を四捨五入しています

調査概要

- 調査主体 : 株式会社ジェイアール東日本企画 TRAIN TV事業部
- 調査手法 : インターネットアンケート調査
- 調査期間 : 2024年4月26日(金)~30日(火)
- 調査機関 : 株式会社ビデオリサーチ
- 調査エリア : 東京、埼玉、神奈川、千葉
- 調査対象者 : TRAIN TV放映路線(下参照)を週1日以上利用する、15~59歳男女(中学生除く)
 ※4/1(開局時)以前より当該路線を週1日以上利用していた者
 「TRAIN TV放映路線」…山手線、横須賀線・総武線快速、中央線快速、京浜東北線・根岸線、京葉線、埼京線、横浜線、南武線、常磐線各駅停車、中央線・総武線各駅停車、ゆりかもめ
- サンプル数 : 1,148
 ※性年代均等割付 / 性年代別の出現に合わせてウェイトバック集計を行った
 ※本リリースは山手線を週1日以上利用する486サンプルの集計結果

「TRAIN TV」について

- JR東日本の首都圏主要10路線(山手線、中央線、京浜東北線など)とゆりかもめの車内に搭載された約5万面のデジタルサイネージに映像コンテンツを放映する番組配信プラットフォーム。
- 2024年4月より放映開始。運営は(株)ジェイアール東日本企画(jeki)。
- 「毎日の移動に、発見とときめきを。」をパーパスに、CM中心の従来の編成を番組中心へ大きく刷新。
- 週にのべ8,400万人(jeki調べ)にのぼる路線利用者に“TVライク、TVクオリティ”のオリジナル番組を配信します。
- TRAIN TV公式サイト <https://ttv.jeki.co.jp/>



「TRAIN TV®」は株式会社ジェイアール東日本企画の登録商標です。
 ※駅・駅係員へのお問い合わせはご遠慮ください。